

建築・都市・環境工学群

土木・環境プログラム

インフラ・ストラクチャーの建設や環境、防災などの広い観点で、社会の構築と維持のできる技術者を育成します。



建築都市プログラム

建築と都市のデザインや建設から、運営などのマネジメントを展開できる設計者と技術者を育成します。

建築・都市・環境工学群

工学デザインプログラム

工学を基礎に、生活や情報をデザインすることに取り組む設計者と技術者を養成します。

情報・生命工学群

情報システムプログラム

情報とデータサイエンスを基礎とする社会の様々な分野に展開を目指す研究者と技術者を育成します。

医工学プログラム

社会の直面する課題を工学的機器と人間機能の解明の両面で取り組む技術者を養成します。

情報・生命工学群

生物応用プログラム

食品、医薬品などの人間生活に欠かせない製品を開発する研究者や技術者を養成します。

群馬総社駅周辺をデザイン

学生がJR群馬総社駅と周辺地域を対象に、空間・情報メディア・プロダクトの各観点からこれからのデザインを作成。周辺住民と共にまちづくりを考えます。

**地域に根差す公立大
前橋工科大は進化します**

☎ 前橋工科大 ☎ 027-265-0111

前橋工科大は、地域の人々や産業界とつながりながら、人とまちづくり、地元産業の発展に力を注いでいます。



来年4月から学科を再編

同大は、学科を2学群に再編します。幅広い知識や俯瞰的視野を持つ人材を育成するため、これまでの深い専門性を学ぶための教育に加えて、分野横断的な学びを重視。時代の変化に迅速・柔軟に対応した教育プログラムを提供することで、社会で活躍する工学系人材を育成します。なお、学部での夜間開講は廃止します。

変更点 ① 社会的ニーズの高い情報学分野やデザイン分野の基礎科目を必修化 ② 学生は、学修成果や自らの希望に応じて、2年次に教育プログラム（専門分野）を選択 ③ 自分の教育プログラム以外でも同じ学群内の科目を履修可能 ④ 社会や学生のニーズに応じ、教育プログラムの改革に柔軟に対応

学生と地域をつなげる制度

地域団体が主催する行事のボランティア活動や大学主催の地域貢献事業活動を案内する、地域貢献学生スタッフ登録制度を実施中。登録学生は、自治体主催の活動や地域の環境美化活動、大学主催の地域交流活動で活躍しています。



子どもと科学をつなげる教室

毎年8月にこども科学教室を開催。子どもたちが楽しみながら科学と触れ合うことができる地域交流イベントとして、学生と教職員が一体となって取り組んでいます。



**循環型学生支援
「リフオート」**

広瀬団地で学生の生活支援体制を構築する新しいまちづくりを、来年度から本格的に展開予定。学生が生活全般の支援を受けつつ、自らも生活支援や団地再生の活動に積極的に参加し、卒業後は県内で就職・起業し定住者として活動するための支援体制を整えています。



地域の人と学生の活動の様子（焼き芋）

**学長
コメント**



今村 一之さん

以前、静岡県浜松市にある浜松ホトニフスの当時の社長・晝馬輝夫さんに「幸運の女神には前髪しかない」という話を教えてもらいました。彼女を捕まえるためには先回りして、彼女が現れたときにその前髪をつかまなくてはならない。要するに、常に先回りして待つていないことには、幸運はつかまえないということなのです。

来年4月に前橋工科大は、学科を再編します。「将来変貌する社会に対応できる大学組織の形成と人材の育成」を掲げましたが、全く先の読めない現代です。先を読んで挑戦することがますます重要になってきます。この再編が時代を先取りし、幸運の女神を捕まえる挑戦になることを祈っています。